

令和6年度 食品ロス実態調査報告書

1 家庭から発生する食品ロス発生量 6,180^{トン}

(直接廃棄3,523^{トン}、食べ残し2,657^{トン})

1日当たり	一人当たり	一人1日当たり
16.9 ^{トン}	21.21kg	58.1g

2 家庭ごみに占める食品ロスの割合

令和6年度の家庭ごみ(50,655^{トン})のうち、12.2%が食品ロスである。

※家庭ごみのうち食品廃棄物(生ごみ)の割合は、35.26%である。

3 食品ロス実態調査の結果概要

本市の食品廃棄物(生ごみ)のうち、「食品ロス」である直接廃棄および食べ残しは、34.6%となっている。(5月調査37.0%、8月調査28.0%、11月調査38.0%、2月調査35.5%)

4 手付かず食品の状況

(1) 手付かず食品をカウントしてみると、年4回の調査で553件カウントされている。(5月135点、8月158点、11月156点、2月104点)

(2) 調査では、10分類(やさい、お菓子類、果物類、麺類、豆類、調味料、パン類、肉類、魚類、その他)で分類している。

多い順では、「やさい」(118件・21.3%)、「お菓子類」(110件・19.9%)、「調味料」(60件・10.9%)となっている。(その他、86件・15.6%)



R6.8調査全体写真



R6.11調査全体写真



R7.2調査全体写真

参照 令和6年度家庭ごみ組成調査報告書(秋田市環境部、令和7年4月)
秋田市食品ロス実態調査報告書(R6.7.1版、R6.10.2版、R7.1.10版、R7.3.26版)